

□□ CMS News Letter □□□□□□□□□□Core Micro Systems □□□

HPC / HPDA / MEDIA 用途特性対応
大規模スケラブルビッグデータストレージシステム
「Hyper STOR Flex」を発売開始

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ Vol.042 2017/03/02 □□

いつもお世話になっております。
コアマイクロシステムズの吉政忠志でございます。

今回は、先日発表した、HPC / HPDA / MEDIA 用途特性対応大規模スケラブルビッグデータストレージシステム「Hyper STOR Flex」について、お知らせいたします。

近年急速にマーケットが拡大しているビッグデータソリューションストレージとして、IoT やクラウドインフラ向けに既に everDATA コンセプトを掲げたオブジェクトストレージ技術ベースのフルアクティブ型スケールアウトクラスタ NAS 「vNAS Scaler」をリリースしていますが、より I/O インテンシブなビッグデータソリューションストレージとして HPC/HPDA/DeepLearnig/AI/4K&8K Media を支える超高スループット/超大容量スケールアウトストレージ「Hyper STOR Flex」を発表いたしました。

「Hyper STOR Flex」は各種の I/O 特性/ 接続性に柔軟に対応し、かつ最適化できるだけではなく、スループット/ キャパシティレベルにおいてスケラブルで柔軟な構成が可能です。

コアとなる革新的 RAID 技術 RAID FLEX(ERASURE CODE 型 RAID N+M)は、超高性能 RAID アルゴリズム計算(RAID6 レベルで 25GB/s 以上/CPU コア)を可能にしているだけでなく、従来方式の RAID5/6 では限界だった RAID 再構成速度の超高速化や RAID デグレード時の性能継続化を可能にしました。

また 3 パリティ以上の高度なデータプロテクションを性能劣化なしで提供することが可能です。

さらに、コンバージェンス技術により、標準実装のローカルファイルシステムに加えて LUSTRE/GPFS/CXFS 等の分散システム/ クラスタファイルシステムやストレージインテンシブアプリケーションのインテグレーションが可能です。

本製品については以下に詳細ページとカタログを公開しています。

興味がある方は是非ご覧ください。

<https://www.cmsinc.co.jp/products/hyperstorflex.html>

なお、本製品の発表は、翔泳社 Enterprisezine、CNET、ZDnet、朝日新聞デジタル版に掲載されました。翔泳社 Enterprisezine の記事を以下にて紹介します。

<https://enterprisezine.jp/article/detail/8961>

□□メディア掲載□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

昨年になりますが、以下のメディアに掲載されました。

BCN に「オブジェクトストレージ特集」に弊社社長の高橋によるインタビュー記事が掲載されました。

<https://www.cmsinc.co.jp/news/2016/news2016082201.html>

BCN に「vNAS Scaler BASIC」が紹介され、弊社社長の高橋がインタビューを受けました。

<https://www.cmsinc.co.jp/news/2016/news2016080201.html>

□□□

※CMS News Letter については下記にバックナンバーをアップしています。

<http://www.cmsinc.co.jp/mm/mailmagazine/index.html>

編 | 集 | 後 | 記 |

日経新聞を見ていると景気が良い話が多くなってきました。もちろん全業種、全ての企業規模で景気が良いわけではないと思います。ただ、いろいろ動きが出てきたという意味では多くの方が共感されるのではないのでしょうか。企業における大きな資産の一つはデータです。データは整理し、分析しないと効果が出ないと思います。当社のストレージを活用いただき、よりよいデータ活用ができると嬉しいです。(吉政)

コアマイクロシステムズでは、お客様事例を募集しております。事例公開にご協力いただきましたお客様の社名やお取り組みを弊社のホームページや販促資料に記載し、皆様のビジネスの露出度向上に些少でも貢献出来ればと思います。お気軽に弊社担当までお申し付けください。

—◇本メールマガジンの登録解除方法◇—

このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法

このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目を Cut & Paste して項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先:

- (1) メールアドレス:
- (2) 氏名 :
- (3) 会社名 :
- (4) 部署名 :
- (5) 役職名 :

発行人: コアマイクロシステムズ株式会社 吉政 忠志

—(C) Core Micro Systems Inc., All Rights Reserved —